

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構
平成 23 年度予算 概算要求状況

1. 概要

沖縄科学技術大学院大学は、沖縄において世界最高水準の教育研究を行うことにより、沖縄の自立的発展と世界の科学技術の向上に資することを目的としている。

平成 23 年度については、推進主体である独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構（平成 23 年 11 月に学校法人「沖縄科学技術大学院大学学園」に移行する見込み。）が行う研究事業やキャンパス施設整備に必要な経費の支援を行うとともに、平成 24 年秋の開学及び平成 23 年 11 月の学校法人移行に向けた準備を着実に推進する。

2. 平成 23 年度概算要求

23 年度要求・要望額（22 年度当初予算額）

【概算要求額】

(1) 運営費交付金(独法時)及び運営費補助金(学校法人移行後)		
①研究事業費等（経常的経費）	77.8 億円	（ 59.9 億円）
②新キャンパス関連経費（一時的経費）	18.0 億円	（ 21.8 億円）
・ 研究棟の供用開始に伴う経費		
(2) 施設整備費補助金	10.0 億円	（ 51.4 億円）
小 計	105.8 億円	（133.1 億円）
	〈△27.3 億円、△20.5%〉	

【特別枠（要望枠）】

設備整備費補助金（※）	20.0 億円	（ 0 億円）
合 計	125.8 億円	（133.1 億円）
	〈△ 7.3 億円、△ 5.5%〉	

※ 沖縄における世界最高水準の科学技術教育研究基盤の整備

- 【内訳】 構造解析用小型光源装置 9.5 億円
- 沖縄海洋環境観測システム 5.0 億円
- 超高分解能 3 次元イメージング装置 3.0 億円
- ゲノム解析高性能コンピューター 2.5 億円

⇒ 沖縄近海のサンゴ礁や海底熱水域などの海洋環境を対象とした研究を行う「沖縄海洋環境研究プロジェクト」に活用。